

選挙の心得(二)

○連続して選挙人に面接したり又は電話で選挙運動をしてはならぬこと
○何人でも自分の投票を得る爲に、又は他人に投票を得しめたり、若し得せしめない爲に引き續いて個々の選挙人に面接したり、又は電話で選挙運動をすることはならぬこと
○選挙権のない者は選挙事務長、選挙委員又は選挙事務員になつてはならぬこと
○選挙権のない者は選挙事務長、選挙委員又は選挙事務員になつてはならぬこと

長や、選挙委員や、選挙事務員になることは出来ませぬ若し之に違反すると犯罪になります。

○選挙事務に關係のある官吏や、吏員は其の關係ある区域の選挙運動をしてはならぬこと

選挙事務に關係のある官吏や、吏員(府縣市町村等の)は自分の關係する区域の選挙運動をすることは出来ませぬ。假令演説や推薦状に依るものでも一切出来

ぬのであります。若し之に違反すると犯罪になります。

○選挙運動の爲に頒布したる掲示したりする文書や圖書については左の事柄を守らねば犯罪になります。

一、手紙や、葉書や、名刺や選挙事務所に掲示するもの外は、總て表面に其の頒布したり、掲示したりする者の氏名と住所を書かねばなりません。

二、名刺や、臺紙は白色以外のものは用ひられませぬ。

三、引札や、張札などの大

さは長さ三尺一寸、幅二尺一寸を超えてはなりません。そして色を用ふる時は二色以下でなければなりません。

四、立札や、看板の類は一人の議員候補者について百個より多く用ひてはなりません。尚念の爲めに申します。候補者や運動者以外の一般の人は推薦状を出す以外に選挙運動の爲に文書圖書を頒布したり掲示したりする例へば演説會の場所開會時刻等を知らせるものではない限り假令以上の事柄を守つても選挙運動をしたこととして犯罪になります。

ら三町以内の区域で文書圖書を頒布したり、掲示してはなりません。

八、張札、立札又は看板の類は承諾を得ないで他人の土地、建物、塀又は塙などに一切掲示してはなりません。尚念の爲めに申します。候補者や運動者以外の一般の人は推薦状を出す以外に選挙運動の爲に文書圖書を頒布したり掲示したりする例へば演説會の場所開會時刻等を知らせるものではない限り假令以上の事柄を守つても選挙運動をしたこととして犯罪になります。

中立の佐川候補 民政黨へ入黨す

戦機の熟するともよ

空前の白熱化を

既報の如く第三區から出馬を聲明すると同時に諸般の手續きを了した佐川潔氏は急遽民政黨入黨の爲三十日東京したが政友木村、民政比佐兩公認候補と鼎立して

意外に早い解散で 折角の播入れ時に

封筒其他の貯蔵品斷に 印刷屋が大狼狽

意外に早かつた解散に出會つて準備の調はなかつたのは、各都會地に店を張つて居る印刷屋、封筒屋さんで、こんな不景氣な時休會明け議會の解散を見越して用紙、封筒類の買占をして居た特志商人もない、況んや今回は例年と違つて選挙區は擴大されて中選挙區となり有権者は

火打合戦

恒例で賑ふ

四倍の 増加を示して一回の差出し人は十萬近い數に上つてゐる、それも一回二回では済まされぬが印刷屋さんにしても戸別訪問が出来なくなつた結果演説、文書宣傳にどの候補者も主力を傾注する外に道のなくなつた今日當然増加することは元よりである

警城名物の一つとして全縣下に知られてゐる四倉濱の火打合は四五日前から行はれてゐる、舊曆十三、四の兩日は最も盛んで當日は近在からも人が多く賑ふがこの奇習火打合は四倉町では如何なる年でも慣例として之を行ふ事になつてゐる昨年は御諒閣中だつたので遠慮したが今年は豊漁であつた爲めに一層盛んな火打合を演ずる事であらうと言

はれてゐる

久留島氏來郡

既報本邦通俗講演界の泰斗久留島武彦氏は日本來郡午前十一時より湯本三函座午後一時より警崎尋高校に於ける通俗教育會を振り出しに來る七日迄連日郡内各方面に舌栗を飛ばすことになつた

銅像十二体

赤井嶽に奉納

石城郡赤井村有志中島常太郎氏外四名發起となり本年御大典事業として今回同村赤井嶽樂師堂境内に御丈三尺五寸の十二狩神の銅像十二體を建設する事になり卅二日有志等會合赤井嶽十二神銅像奉納會を組織し同樂師

濱三郡の青年團 幹部講習を催す

來る三月三、四の兩日に 平第一小學校にて

來る三月三、四の兩日平第一小學校に於て濱三郡の青年團幹部の爲めに講習會を開催する事に決定して居るが講師は文部省嘱托東京高



家庭の欄

餅赤切れの豫防

餅赤切れの豫防としては、何よりも濡手を直接火にかざさないことであり、必ず濡た手は乾いた布片で

鬼の耳

命拾ひ (ローマ)

断髮排斥がお蔭で命拾ひ (ローマ) 普山の麓チロルの地方にも、モガ風が吹いて切り河童頭になつたがその中に一人だけ私どうしても断髮はいやよといふ娘があつた。この程その娘が自轉車を飛ばせて或る踏切に差掛ると折悪しく汽車が走つて来て居合はせた人々がアツと驚く間に自轉車は粉微塵に轆かれてしまつた。然るに娘は怪我一つしなかつた。娘の切り惜んだ長い黒髪が踏切番のおろしかけた遮断機にひつからず恩人の一命を助けたのである

平町人事

▲出生

△長崎町四八 當時廣島縣御調郡三原町川角五郎氏二男辰雄
△大工町一九三 富野氏四女タケ子
△南町七八 森山次郎氏四女春子
△胡麻澤五八 江上三郎氏二女秋子

水、クリームをよくすり込むは勿論のこと、昔から言傳へられてゐる簡單な方法に、赤切れが分來たら鯨の白肉を少し串に刺して、火に焙つて塗るか、煙草の吸殻を飯粒と混ぜて塗つてはるとなごがあります。餅は推茸を煎じてその湯で蒸す法があります。